

“こいのぼり”を作りました！

2021. 4. 30 末広認定こども園

みんなが大きくなるとたくましく育ちますよーに！！

もうすぐ！『子どもの日』です。今、園庭には“おおきなこいのぼり”が泳いでいます。5月になったら、幼児クラスの子どもたちが作った“こいのぼり”を園庭にたてます。園庭で自分たちの作った“こいのぼり”が泳ぐことを楽しみにしている子どもたちです。鯉は川や滝を力強くのぼっていきける魚です。子どもたちがそんな風に大きく元気に育つように願いを込めて各クラス個人の“こいのぼり”も作りました。クラスごとに紹介します。なお、お休みをされていて作っていないお友だちは、登園した日に作ります。楽しみにしててください。《『子どもの日の集い』担当より》



ひまわり組
《紙編み》

ばら組
《筆を使って自由に》

すみれ組
《身近な物で
スタンプ遊び》



ちゅうりっぷ組

園生活が始まり、初めての製作！！
絵の具を使って手形をとって、可愛い鱗にしました。手に絵の具（筆）を塗ると、自分の手をじっと見つめたり、少しビックリした表情になったり、手をニギニギしたり・・・と感触を楽しんでいるようでした。
出来上がった可愛い“こいのぼり”は、ちゅうりっぷ組の保育室で、楽しそうに泳いでいます。

さくら組

青色・黄色の絵の具を指につけてキッチンペーパーにポンポン！！じわ〜とにじむ絵の具をじっとみる子どもたち。
初めて絵の具に触れる子も、泣くことなく色がつくのを不思議そうに見ていました。絵の具に慣れている子どもは、リズムよく『♪ポンポン〜♪』と色つけを楽しんでいるようでした。
足型もとりました。可愛い“赤い鯉のぼり”になりましたよ！！

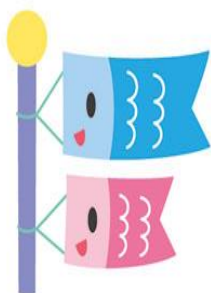
もも組

『子どもの日』の紙芝居をみて、「自分の“こいのぼり”を作る！」と嬉しそうにしていた子どもたち。
タンポを押したり、はじき絵をしたり、シール貼りをしたり…といろいろな遊びに夢中でした。「ポンポン！」「じーじー」などと楽しそうな声がお部屋に響いていました。出来上がった“こいのぼり”を見て大喜びでした。



すみれ組

いろいろな模様の折り紙をちぎって、貼って“こいのぼり”の鱗を作りました。ちぎった鱗を、並べてみたり、重ねてみたり、しながら貼り、一人ひとり個性あふれた“こいのぼり”が出来上がりました。
“こいのぼり”を手に持ち、「屋根より高いこいのぼり〜♪」と歌って嬉しそうにしている子どもたちでした。



ばら組

折った紙の間に絵の具を塗り、よく押さえ紙を開くと左右対称になったり、予想外の絵になったりするデカルコマニーという技法で鱗作りをしました。
どんな模様になっているか、ドキドキ、ワクワクしながらめくっていましたよ。
“こいのぼり”をつける棒も、自分たちでぐるぐる巻いて上手に作りました。

ひまわり組

四角や丸などにくり抜いた型の周りを、いろいろな色のクレパスで塗りました。色が重なることにより違う色になる面白さを楽しみながら鱗作りをしました。「〇〇色になった！」「こんな色になったよ！」「見てー！」と友だちや先生との会話もはずんでいました。
新聞紙を使って、“かぶと”も折りました。「作ったことある！」「作り方、知ってる！」「こうやでー！」などの声飛び交い、友だち同士教え合う姿もみられました。

